



第五小だより

朝霞市立朝霞第五小学校
〒351-0024朝霞市泉水3-16-1
TEL: 048-462-0455
FAX: 048-467-4737
Email: 5shou@asaka-c.ed.jp
文責: 校長 唐松 善人

令和2年11月2日発行 第8号

目指す学校像 生き生き学び、楽しくのびのび活動する、元気な学校

心を揃える



私の高校時代、楽器の演奏を得意とする友人がいました。その友人は高校の吹奏楽部に所属をし、テナーサクソを担当していました。夏のコンクールや文化祭での発表会に向けて、彼が真剣に練習に打ち込んでいる姿を私は今でも覚えています。

吹奏楽は、トランペット、ホルンなどの金管楽器、フルートやクラリネットなどの木管楽器、ティンパニやシンバルなどの打楽器、そして指揮者で構成されています。友人によると、様々な楽器が合わさって一つの曲を作り上げる作業は想像以上に大変なのだそう

です。素晴らしい演奏をするためには、一人一人が真剣に練習することが必要不可欠であるということ。さらには、大人数で一つの素晴らしい作品を作り上げるために、全員で意識を合わせて努力をしなければならぬとのことでした。

誰か一人でも努力を怠れば、それは聴いている人にも伝わってしまいます。逆に、全員が心を一つに揃えて素敵な作品を作ろうと真剣に頑張っていると、聴いている人に大きな感動を与えることができます。私自身も、彼らの演奏を聴いて、圧倒されたりパワーをも

らったりした経験がありました。さて、本校では、10月24日(土)に第54回運動会を実施いたしました。今回の運動会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、縮小した形での実施となりました。限定された条件の中でしたが、本校の児童は練習段階から真剣に取り組んでくれました。運動会当日の児童一人一人の表情や姿勢に、私自身、とても感動しました。

運動会における団体種目や表現種目は、吹奏楽と同じで、児童全員が心を一つに揃えることが大切です。運動が得意な児童も、運動が得意ではない児童も、練習や学級での話し合いを通して心を揃えていく。その過程には、様々なぶつかり合いや葛藤があったかもしれませんが、その壁を乗り越えることで、児童自身が大きな達成感を得ることが

できるものだと私は思います。私は、常々、学校行事を点としてではなく、線として捉えることが大切であると児童に話しています。今回の運動会では、順位という結果も大切かもしれませんが、それ以上に、どのように取り組んできたのかという過程や、この結果を今後の学校生活にどのように活かすのかということがより大切であると私は考えます。



運動会の様子



【1年生・表現種目】



【2年生・団体種目】



【3年生・表現種目】



【4年生・団体種目】



【5年生・表現種目】



【6年生・団体種目】